



表紙
ポスター

2022年度信州エコポスターコンクール応募作品 下諏訪北小学校の児童の作品

上段左から 新井日陽さん(4年)、長門真央さん(4年)、松岡翠れんさん(5年)、横山彩生さん(5年)
中段左から 長門美音さん(6年)、佐藤莉乃愛さん(6年)、岡澤美沙さん(6年)、田中里桜さん(6年)
下段左から 久保寺旭さん(5年)、小野颯真さん(6年)、小林稟佳さん(6年)、井之上勝真さん(6年)

これからの下諏訪町を見てみよう!

ゼロカーボン社会の実現に向けて

このたび、令和5(2023)年度からの8年間の具体的な取組目標を定めた「下諏訪町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定しました。

当町には、豊かな水と緑、温泉の資源、精密工業に代表されるものづくりなど優れたポテンシャルがありますが、地球温暖化の影響が顕在化しつつある中、当町が今後も持続可能なまちでいられるよう、本計画では、さまざまな取組を示しています。内容をご一読いただき、脱炭素やSDGsの達成に向けた施策など、これからの取組を知ることで、私たちのまちの将来像が見えてくるものと思います。

本計画により、多くの方にまちの未来への関心をもっていただき、「ゼロカーボンのまち」の実現に向けて、ともにチャレンジしていきましょう。



下諏訪町長 宮坂 徹

詳しくはこちら



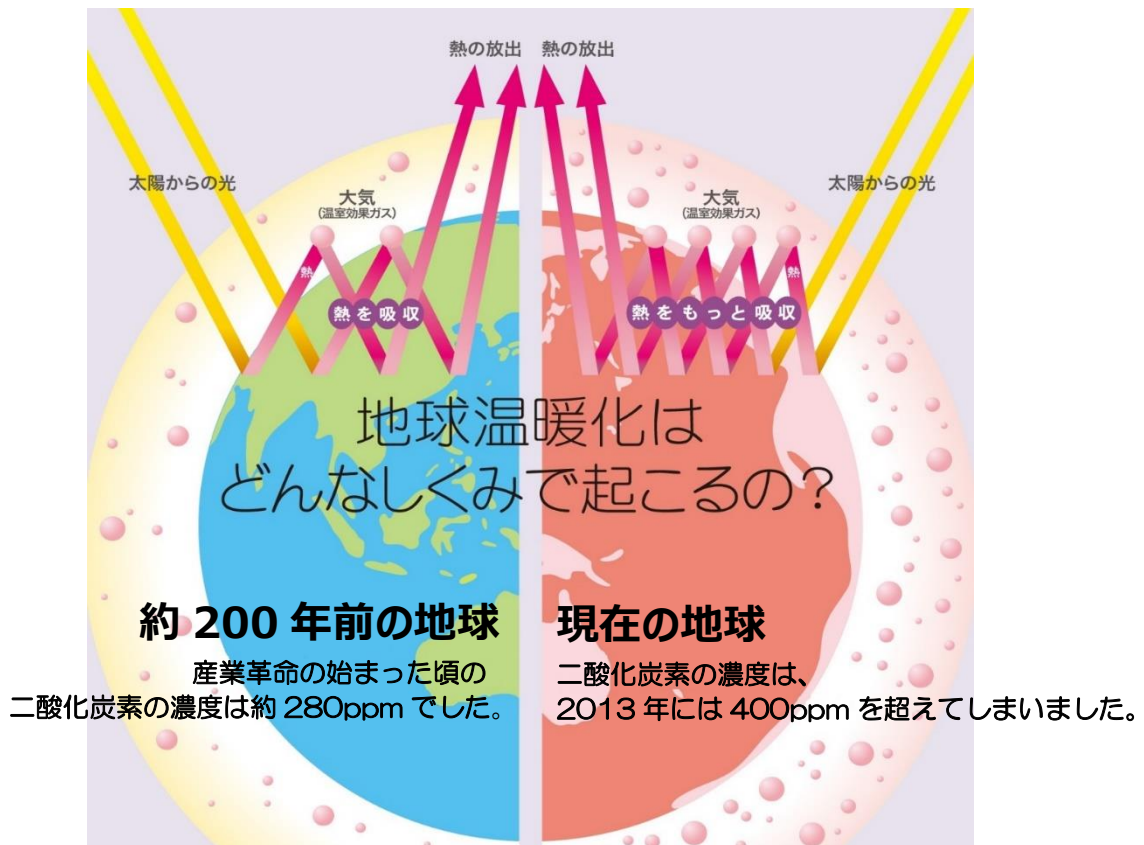
下諏訪町地球温暖化対策実行計画

計画期間：令和5年度(2023年度)～令和12年度(2030年度)

計画策定の背景

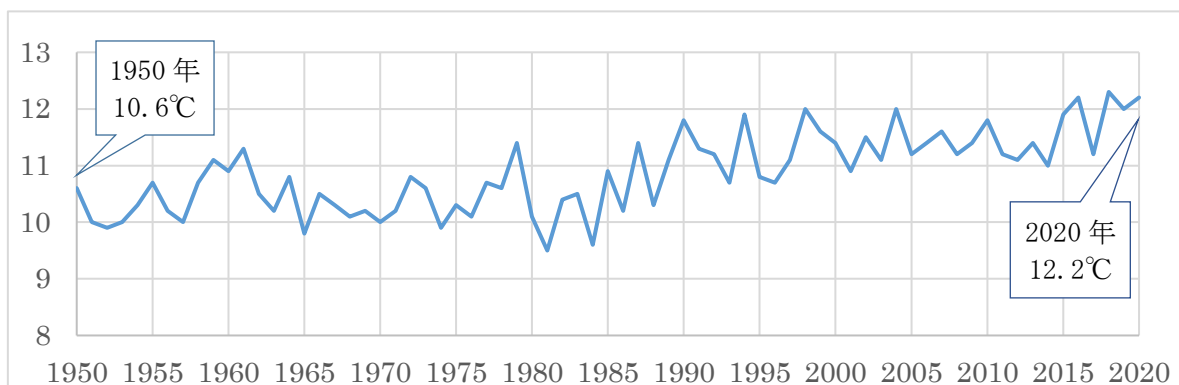
気候変動の影響

地球温暖化問題は、その予想される影響の大きさや深刻さから見て、人類の生存基盤に関わる安全保障の問題と認識されており、最も重要な環境問題の一つとされています。既に世界的にも平均気温の上昇、雪氷の融解、海面水位の上昇が観測されているほか、我が国においても平均気温の上昇、暴風、台風等による被害、農作物や生態系への影響等が観測されています。また、令和3年8月豪雨では、下諏訪町においても記録的な大雨により、河川の氾濫や土砂崩落等の甚大な被害が発生するなど、今後も、地球温暖化の進行が要因とされる豪雨等の発生リスクは、さらに高まることが予測されています。こうしたことから、人間の活動により気候への深刻な影響が出ないように、温室効果ガスの排出削減等を行い、地球温暖化を防止することは人類共通の喫緊の課題となっています。



下諏訪町の動き

世界規模の課題である地球温暖化ですが、下諏訪町においても身近なところで影響が出始めています。次のグラフは昭和25年(1950年)から令和2年(2020年)までの諏訪地域の平均気温を比較したのですが、70年間で平均気温が1.6℃上昇していることが分かります。この気温の上昇は熱中症などの人体への影響に加え、御神渡りの出現率の低下等、気候変動として下諏訪町で生活する我々にも大きな影響を及ぼしています。



諏訪地域における年平均気温 (°C)

出典：気象庁 過去の気象データ

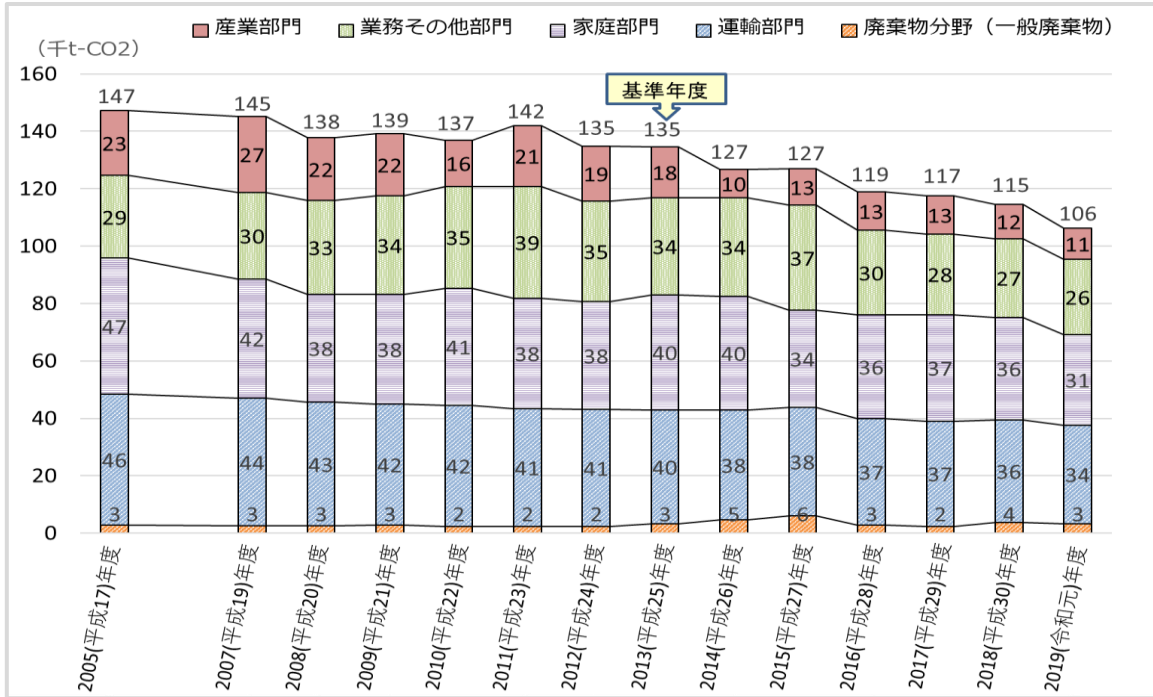
温室効果ガス排出量

温室効果ガス排出量の推移

環境省の自治体排出量カルテによると、下諏訪町の平成 17 年（2005 年）から令和元年（2019 年）までの温室効果ガス排出量の推移は下図のとおりです。

平成 17 年（2005 年）の約 14 万 7 千 t-CO₂ が期間中の最大の排出量でしたが、平成 20 年（2008 年）のリーマンショックの影響から排出量が大きく減少（前年比マイナス 5%）しました。

その後、平成 23 年（2011 年）は東日本大震災の発生により火力発電の割合が高くなったことから増加に転じました。ただし、平成 24 年（2012 年）以降は太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの導入により電力の低炭素化が進んだことなどから減少傾向が続いています。



温室効果ガス排出量の推移 平成 17 年（2005 年）～令和元年（2019 年）

温室効果ガスの削減目標

本計画の削減目標は、令和 12 年（2030 年）に基準年度平成 25 年（2013 年）比 54%削減（排出量 62,106 t-CO₂）とします。この排出量から、町内の森林吸収量（13,929 t-CO₂）を差し引いた正味排出量における実質 60%削減（排出量 48,177 t-CO₂）を目指します。

令和 12 年（2030 年）
二酸化炭素排出量削減目標
平成 25 年度（2013 年度）比

△ **60%**

	【基準年度】	【短期目標年】 R12(2030)		
	H25(2013) 排出量：① (t-CO ₂)	排出量：② (t-CO ₂)	必要な削減量：①-② (t-CO ₂)	削減率 H25(2013)比 (%)
合計：(A)	134,605	62,106	72,500	54%
産業部門	17,710	5,411	12,299	69%
業務その他部門	33,884	16,603	17,281	51%
家庭部門	40,018	16,190	23,828	60%
運輸部門	39,795	21,878	17,917	45%
廃棄物分野 (一般廃棄物)	3,198	2,023	1,175	37%
森林吸収量：(B)	13,929	13,929		
正味排出量：(A)-(B)	120,676	48,177		60%

60%削減モデル

下諏訪町が進める

これからの地球温暖化対策



本計画では
SDGsに
取り組みます

私たちのまちのいたるところで町の取組が進められます。

私たちの住んでいるまちが、今後どのように地球温暖化対策を進めていくのかご紹介します。地球温暖化対策には、再生エネの利用や省エネによる二酸化炭素の排出緩和策と、森林によるCO2吸収といった取組があります。

当町では、地球温暖化対策推進法に示された4つの事項に基づき、削減目標の達成に向けた住民・事業者・町のそれぞれが取り組む施策を展開します。

基本方針

1

再生可能エネルギーの利用促進

● 太陽光発電など再生可能エネルギーの普及促進及び研究



公共施設への再生可能エネルギー導入の推進

- 公共施設の太陽光発電設備、蓄電設備の導入を進めます。

住宅への再生可能エネルギー導入の推進

- 住宅の太陽光発電設備、蓄電設備の導入補助を実施します。

事業者等の再生可能エネルギー導入の推進

- 事業者の太陽光発電設備、蓄電設備の導入を進めます。
- 温泉熱や地中熱を利用したバイナリー発電の調査・研究を進めます。

地域住民・事業者との協働の推進

円滑な導入に向けた支援



太陽光発電設備▲

基本方針

2

住民・事業者の活動推進

① 省エネルギーの推進 ② 環境行動の実践や工夫・改善



事業者に対する省エネルギー対策の推進・支援

- 節電した事業者や家庭への国のポイント還元制度の普及啓発を進めます。

省エネルギーの推進

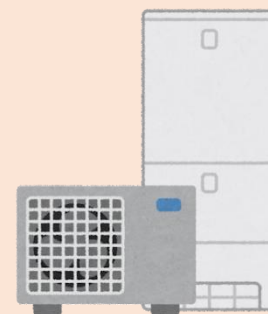
- LED照明等の省エネ設備の設置を進めます。
- 高効率給湯の導入を推進します。

環境教育の推進

- 環境学習を取り入れた行事を開催します。
- 脱炭素を多く取り入れた講座を開催します。

啓発活動の推進

- 長野県SDGs推進企業登録制度への登録を推進します。



高効率給湯設備▲

基本方針

3

地域環境の整備及び改善

①環境負荷の少ないまちづくり ②温室効果ガスの吸収



エネルギーの効率化等による脱炭素まちづくりの推進

- 公園等の公共空間における再生可能エネルギー、省エネ設備設置を推進します。

公共交通の利用促進に向けた環境整備

- コミュニティバスのキャッシュレス決済化を推進します。
- スマートムーブ（バスや鉄道利用）の啓発・PRを実施します。

自転車の利用促進に向けた環境整備

- シェアサイクル利用の普及啓発を進めます。

環境配慮自動車の普及促進

- 公用車の電気自動車への転換を推進し、電気自動車の普及啓発を行います。
- 充電ステーションの整備を行います。

森林による吸収源対策の推進

- 農業や林業への支援を実施します。
- 鳥獣被害の防止による豊かな森林づくりのためのジビエ食材の産業化を推進します。



電気自動車▲



農業・林業の推進▲

基本方針

4

循環型社会の形成

●廃棄物の発生抑制によるごみ焼却量の削減



3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進

- 家庭ごみの減量のため、配布物のデジタル化を推進します。
- ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の利用を推進します。
- 生ごみ堆肥化の促進と生ごみ処理機器の補助金制度を実施します。
- プラスチックごみの削減のため、容器包装プラスチックの資源化を推進します。
- 食品ロス削減の推進のため、エシカル消費の普及拡大を実施します。



生ごみ処理機器
（電気式）



生ごみ処理機器
（コンポスト）

●地球温暖化対策実行計画策定委員の皆さんからの一言

下諏訪町では他にない資源として温泉があります。家庭への配湯利用者を増やして下諏訪町特有の地球温暖化対策が必要です。植物によるCO2保全により、今の地球環境が保全されてきました。もう一度、地中に炭素保全を行い、植林などで環境を守っていく必要があります。



長野県地球温暖化防止活動推進員
中村 義幸さん

八島温泉にはいつでも訪れることができるので、観光資源として活用したい。地域エネルギーとして、規模は小さくとも地域で完結できるような地産地消のエネルギー源が理想だと思う。



佐藤 広子さん

CO2の削減を実現する手段としては太陽光発電のみならず、再エネ由来電力の導入といったより低コストで温室効果ガスの削減に寄与できる方法もあります。町のみんが地球温暖化問題を自分事として捉え、町内での太陽光発電や再エネ由来電力の導入が進めば、ゼロカーボンの達成は不可能ではありません。



今野 英彦さん

部門別 住民・事業者・町の取り組み

地球温暖化対策に向けて、多くの町民の方や事業所が協力し、さまざまな取組を通じて二酸化炭素排出削減を目指しましょう。取組内容を地球温暖化対策実行計画策定委員の皆さんが紹介します。

産業部門

製造業、農林水産業、鉱業、建設業の活動における
二酸化炭素削減の取り組み

削減目標

削減率 69% (12,299 t-CO₂)

再生可能エネルギーの導入

太陽光発電の積極的な導入やバイオマスを発電や熱利用など多角的に活用することにより、CO₂ 排出量の削減を図ります。

○建築物等における太陽光発電の導入

- ・工場、事業所などの建築物等に太陽光発電を導入する

○バイオマスを活用

- ・木質ペレットを使用したペレットストーブを使用する



太陽光発電・
蓄電池システム



▲ペレットストーブ

ペレットストーブは人と環境にやさしい次世代の暖房器具です。ぜひご利用ください。



サンケイ商事
長崎 功さん

その他の 取り組み

- ・夏季、冬季の省エネ、節電
- ・高効率機器の導入
- ・ゼロカーボンアクション 30、COOLCHOICE の実施（詳細はページ下の二次元コードを参照）

業務・その他部門

事業所・ビル、商業・サービス施設
その他の活動における削減の取り組み

削減目標

削減率 51% (17,281 t-CO₂)

業務用電気機器等の効率改善

電気機器や照明機器、給湯機器の排出削減対策を講じることが急務となっていることから、エネルギー効率に優れた機器の導入等を図ります。

○業務用電気機器（OA 機器等）、業務用照明機器の効率改善

- ・買い換え時点やレンタル更新時点における最高水準の性能を有する機器を積極的に導入し、エネルギー効率の向上を図る。



LED は小型で長寿命なため、廃棄物を減らせることにもつながります。



合同会社 chioko
今野由香里さん

その他の 取り組み

- ・夏季、冬季の省エネ、節電
- ・高効率機器の導入
- ・ゼロカーボンアクション 30、COOLCHOICE の実施（詳細はページ下の二次元コードを参照）

家庭部門

家庭部門の取組は二酸化炭素排出量だけでなく
光熱費の削減にもつながります

削減目標

削減率 60% (23,828 t-CO₂)

うちエコ診断の実施

家庭部門のさらなる脱炭素ライフスタイルへの転換を促進するため、家庭からの二酸化炭素排出量を見える化し、ライフスタイルに合わせた具体的かつ効果的な地球温暖化対策についてアドバイスを行う家庭エコ診断制度「うちエコ診断」を活用します。



うちエコ診断を受診されたご家庭では、年間平均約6万円の光熱費が節約されたそうです。



南小学校 PTA
小松理恵さん

その他の 取り組み

- ・夏季、冬季の省エネ、節電
- ・ガスの省エネ
- ・エネルギー効率の高い機器の購入

日常生活における脱炭素行動

ゼロカーボンアクション30

環境省ホームページ



COOL CHOICE

環境省ホームページ



運輸部門

自動車、船舶、鉄道での移動において
 エコドライブ、スマートムーブなどによる省燃料を推進します

削減目標

削減率 45% (17,917 t-CO₂)

スマートムーブの取組

日常生活においてマイカーを中心としている移動手段を見直し、CO₂ 排出量の削減を目指す取組になります。
 「移動をエコに」を合言葉にして、公共交通機関の利用、自転車や徒歩での移動などに取り組みます。



通勤・通学・買い物・旅行など、私たちは毎日どこかへ出かけます。エコで賢い移動にチャレンジしてみませんか？

ECO DRIVE



町衛自連前副会長
 宮阪充英さん

- その他の取り組み
- ・次世代自動車（電気自動車（EV）など）の導入
 - ・エコドライブの実践
 - ・宅配便の再配達削減

廃棄物分野

3R（リユース、リデュース、リサイクル）の
 推進によってごみを減量します

削減目標

削減率 37% (1,175 t-CO₂)

生ごみリサイクルの取組

燃やすごみの多くを占める「生ごみ」は、そのほとんどが水分であることから、燃やすためには多くのエネルギーが必要になります。生ごみを燃焼することなく、堆肥としてリサイクルする「生ごみリサイクル事業に参加します。」

家庭から出る燃やすごみの1/3が生ごみです。リサイクルをして燃やすごみを減らしましょう！



◀生ごみ処理機器
 (電気式)



◀生ごみ処理機器
 (コンポスト)



生ごみリサイクル推進員
 成澤孝子さん

- その他の取り組み
- ・ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の使用
 - ・下諏訪町食べ残しゼロ「よいさ運動」の実施
 - ・廃プラスチックのリサイクル

進捗管理指標 (温暖化対策の取り組み状況を管理するための指標)

指標項目	実績		2030 年度 目標値
	直近年度	実績値	
公共施設の太陽光発電設備、蓄電設備の設置施設数	R3 (2021)	2 施設 ^{※1}	10 施設
住宅の太陽光発電設備、蓄電設備の補助件数	H27 (2015)	328 件 ^{※2}	400 件
環境学習を取り入れた行事の開催回数	R3 (2021)	未実施	年間 10 回
長野県SDGs 推進企業登録制度の登録事業所数	R3 (2021)	14 事業所	50 事業所
温暖化対策情報の町広報誌やホームページによる広報件数	R3 (2021)	未実施	年間 10 件
シェアサイクル利用箇所数 (町内のレンタサイクル貸出し場所)	R3 (2021)	2 か所	5 か所
遊休農地を活用した農地面積 (町の斡旋による農地分)	R3 (2021)	7,818 m ²	15,000 m ²
生ごみ処理機器の補助金支給台数	R3 (2021)	累計 3,717 台	累計 4,000 台
容器包装プラスチックの資源化量	R3 (2021)	10t ^{※3}	380t ^{※4}

※1：町庁舎、南小学校 ※2：エコエネルギー導入補助事業（H16～H27 累計）

※3：年間資源化量（発泡スチロール、トレイのみ）

※4：年間資源化量（容器包装プラスチック）※分別収集計画より試算

省エネガイドブック

夏の省エネガイドブック 2022 年度改訂版

長野県地球温暖化防止活動推進センター
 ホームページ

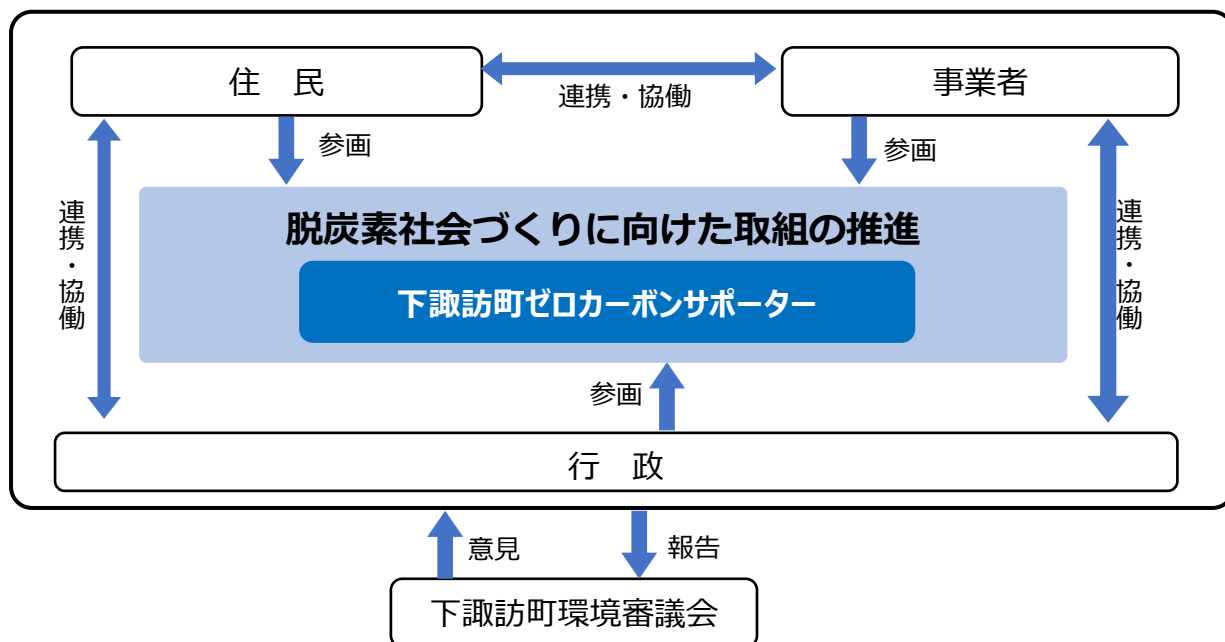


冬の省エネガイドブック 2021 年度改訂版

長野県地球温暖化防止活動推進センター
 ホームページ



計画の推進体制



下諏訪町ゼロカーボンサポーター

下諏訪町内で自主的な地球温暖化防止活動に取り組む個人、事業者、団体が「下諏訪町ゼロカーボンサポーター」として賛同宣言し、国や県、町の環境情報等を広めていくことにより、地域における地球温暖化防止活動の活性化を目指します。



計画の進行管理

住民・事業者・町の協働と連携により本計画の推進を図るとともに、本計画に基づく施策の進捗状況について、年次報告書により「下諏訪町環境審議会」に報告するとともに、一般に公表し広く意見を求め、それらの意見を翌年度以降の個別施策等の参考とします。この計画の達成指標の達成状況等について、毎年度、PDCA サイクル（Plan・Do・Check・Action という事業活動の「計画」「実施」「効果検証」「見直し」の循環）に基づく進行管理を行います。